

暮らしづくり

生活困窮者自立支援事業 510万円

離職等により経済的に困窮し住居を失った方等に対し、家賃相当額を支給します。今年度より、広域実施就労準備支援事業、広域実施家計改善支援事業を行います。

総合計画策定事業 722万円

本市総合計画「ばんどう未来ビジョン」の「戦略プラン」が令和3年度末をもって終了することから、新たに2022～2026年の「第2期戦略プラン」を策定します。

高齢者福祉事業 5255万円

高齢者が健康で生きがいを持って生活できるように、各種事業を実施し、福祉サービスを提供します。今年度より、通話録音装置等購入補助（P11 参照）を開始します。



都市づくり

コミュニティバス・デマンドタクシー運行事業・地域公共交通網形成計画推進事業 5640万円

公共交通の利便性向上と市内公共交通空白地域の解消を図るため、コミュニティバス「坂東号」及びデマンドタクシー「らくらく」を運行します。デマンドタクシーについては、高齢者等の通院手段確保を目的に、市外医療機関（きぬ医師会病院、茨城西南医療センター病院）への実証運行を継続します。また、公共交通のさらなる充実を図るため、地域公共交通網形成計画に基づき、コミュニティバスの再編を図ります。



不法投棄対策事業 1156万円

良好な生活環境の保全を図るとともに、不法投棄をさせない環境づくりを推進します。今年度は特に、不法投棄防止及び防犯用監視カメラ設置工事（9基）を行います。

防災無線(防災ラジオ)管理運営事業 763万円

災害や避難に関する緊急情報などをお知らせする防災ラジオの運営管理を行っており、引き続き一人でも多くの市民への確に情報を提供できる体制づくりを進めます。

地籍調査事業 6573万円

「個人資産の保全」や「相続や土地取引の円滑化」「災害時復旧の迅速対応」のため、土地所有者の立会いのもと、正確な土地情報（地図と面積）を明確にしていく事業のスピードアップに取り組みます。

都市計画道路三本松中西線整備事業 6309万円

地区の骨格となる都市計画道路を整備することにより、地域住民や通学児童の利便性と交通の円滑化を図ります。

仕事づくり

地域利便施設整備事業 4656万円

圏央道4車線化にあわせ整備される（仮称）坂東パーキングエリアの整備効果を最大限に活かすため、休憩機能・情報発信機能に加え防災機能を兼ね備えた地域利便施設について、パーキングエリアと一体的な整備を目指します。

ふるさと創生事業 19万円

地域資源である平将門公の歴史資源を活用した各種施策を検討するとともに、今後の地域利便施設の整備を踏まえ、岩井地域ふるさと創生事業基金の有効活用について検討を進めるため、庁内にワーキングチームを設置します。